

平成16年度 土木学会賞受賞者一覧



・功 績 賞（受付順）

(1) 受賞者：福本<sup>ふくもと</sup> 隼士<sup>ゆうし</sup>

現 職：福山大学工学部・教授・建設環境工学科、ハイテクリサーチセンター長

(2) 受賞者：岸<sup>きし</sup> 清<sup>きよし</sup>

現 職：東京電力（株）顧問

(3) 受賞者：尾坂<sup>おざか</sup> 芳夫<sup>よしお</sup>

現 職：（株）東北テクノアーチ代表取締役・東北大学名誉教授

(4) 受賞者：倉西<sup>くらにし</sup> 茂<sup>しげる</sup>

現 職：東北大学名誉教授

(5) 受賞者：中村<sup>なかむら</sup> 英夫<sup>ひでお</sup>

現 職：武蔵工業大学 学長

(6) 受賞者：芦田<sup>あした</sup> 和男<sup>かずお</sup>

現 職：(財) 河川環境管理財団研究顧問

(7) 受賞者：萩原<sup>はぎわら</sup> 浩<sup>ひろし</sup>

現 職：関西電力 (株) 顧問

(8) 受賞者：木村<sup>きむら</sup> 孟<sup>つとむ</sup>

現 職：大学評価・学位授与機構機構長

(9) 受賞者：伊藤<sup>いとう</sup> 學<sup>まなぶ</sup>

現 職：東京大学名誉教授

(10) 受賞：藤野<sup>ふじの</sup> 慎吾<sup>しんご</sup>

現 職：(社) 日本港湾協会名誉会長、全国浚渫業協会会長、  
(財) 国際港湾協会協力財団会長

#### ・ 技 術 賞 (受付順)

I グループ (具体的なプロジェクトに関連して、土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められる計画、設計、施工または維持管理等の画期的な個別技術 (情報技術、マネージメント技術を含む))

- (1) 業績名：わが国初の全線無導坑めがねトンネルを住宅近接地に爆破工法で施工  
— 一般国道 475 号・東海環状自動車道 五ヶ丘トンネル工事—  
国土交通省 名四国道事務所  
ハザマ・奥村組共同企業体



(2) 業績名：わが国初の大規模断層破碎帯における大断面トンネルの設計・

施工技術 第二東名高速道路富士川トンネル

日本道路公団 静岡建設局 富士工事事務所

清水建設・熊谷組・竹中土木共同企業体

鹿島建設・西松建設・大豊建設共同企業体



(3) 業績名：既設高架橋下における大規模駅改良工事の施工技術

(つくばエクスプレス建設に伴うJR秋葉原駅改良)

東日本旅客鉄道(株)

大成建設(株)



Ⅱグループ（土木技術の発展に顕著な貢献をなし、社会の発展に寄与したと認められる画期的なプロジェクト）

（1）プロジェクト名：能登半島に築く志賀原子力発電所

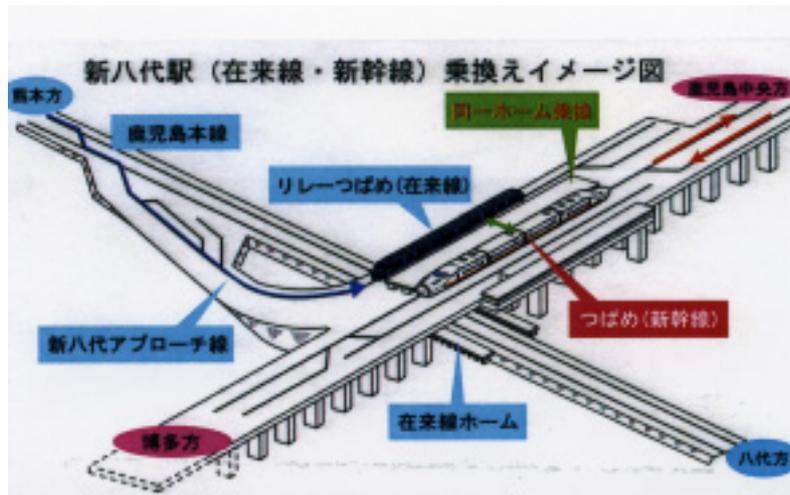
—臨海地点における「自然環境との調和」への挑戦—



（2）プロジェクト名：中部国際空港および関連施設整備



(3) プロジェクト名：九州新幹線(新八代・鹿児島中央間)の建設



(4) プロジェクト名：国際都市「横浜」の新しい都市空間を創出するみなとみらい線の建設



・環境賞（受付順）

I グループ

(1) 業績名：トンネル掘削で発生する鉱化変質岩に対する環境対策

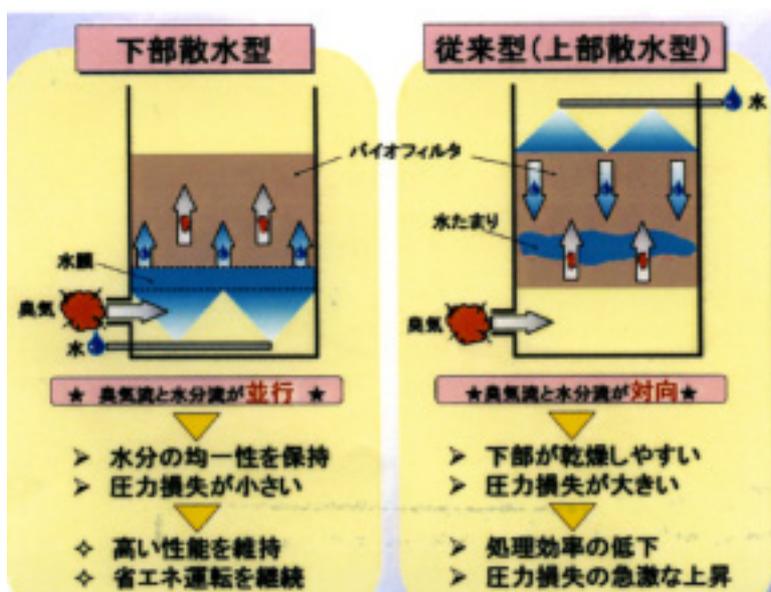
ー東北新幹線八甲田トンネルの施工ー

(独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 鉄道建設本部盛岡支社

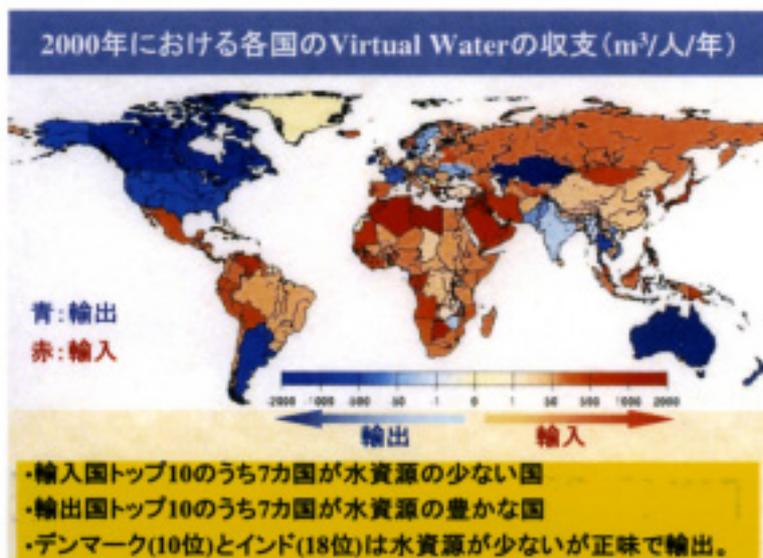


(2) 業績名：下部散水式生物脱臭装置

鹿島建設(株)技術研究所



- (3) 業績名：バーチャルウォーターに関する一連の研究と社会への普及活動  
 東京大学生産技術研究所 沖・鼎研究室



- (4) 業績名：ダム用空気エネルギーシステムの開発  
 ー地球環境と湖水環境の保全のためにー  
 内閣府沖縄総合事務局北部ダム事務所、(財)ダム技術センター



## II グループ

(1) プロジェクト名：国定公園の山岳域における湿地のミティゲーション

～保全生態学の知見に基づく段階的埋立と順応的管理による湿地復元  
工事～



(2) プロジェクト名：和歌山県橋本市の不適正産廃処分場跡地における高濃度ダイオキシン類  
汚染土壌の現地無害化処理および復旧プロジェクト



・ 論文賞 (部門順)

(1) 主 題：制震手法による構造物の耐震性能向上に関する研究 (総合題目)

受賞者：いえむら ひろかず 家村 浩和 (京都大学)

(2) 主 題：抽水植物ヨシ、ヒメガマの動態の解明と解析手法の構築に関する研究 (総合題目)

受賞者：あさえだ たかし 浅枝 隆 (埼玉大学)、たなか のりお 田中 規夫 (埼玉大学)

(3) 主 題：液状化地盤の水膜現象による流動の模型実験とエネルギー的検討

受賞者：かばさわ かずひろ 樺澤 和宏 (中央大学)、こくしょう たかじ 國生 剛治 (中央大学)

(4) 主 題：不確実性下での社会基盤投資の評価に関する研究 (総合題目)

受賞者：あかまつ たかし 赤松 隆 (東北大学)、ながえ たかし 長江 剛志 (神戸大学)

(5) 主 題：微細空隙内の分子熱力学事象から導出されたマルチスケール型時間依存構成則 (総合題目)

受賞者：いしだ てつや 石田 哲也 (東京大学)、まえかわ こういち 前川 宏一 (東京大学)、

ずう いんぼん 朱 銀邦 (中国水利水電科学研究院)、あさもと しんご 浅本 晋吾 (東京大学)

(6) 主 題：振動特性を利用した落石危険度の判定

受賞者：おがた けんじ 緒方 健治 (日本道路公団)、まつやま ひろゆき 松山 裕幸 (日本道路公団)、

あまの きよゆき 天野 浄行 (日本道路公団)

(7) 主 題：地中熱利用システムの開発と伝熱理論 (総合題目)

受賞者：ふくはら てるゆき 福原 輝幸 (福井大学)

・論文奨励賞（部門順）

（1）主 題：免震用積層ゴム支承の性能予測システムの構築（総合題目）

受賞者：<sup>よしだ</sup>吉田 <sup>じゅんじ</sup>純司（山梨大学）

（2）主 題：マングローブ水域の水理と物質循環（総合題目）

受賞者：<sup>あかまつ</sup>赤松 <sup>よしひさ</sup>良久（東京工業大学）

（3）主 題：地下水位低下に起因する地盤の遅れ圧密沈下のメカニズム

受賞者：<sup>かねだ</sup>金田 <sup>かずひろ</sup>一広（港湾空港技術研究所）、<sup>やまだ</sup>山田 <sup>しょうたろう</sup>正太郎（福岡大学）

（4）主 題：需要予測と事業評価の制度設計に関する研究（総合題目）

受賞者：<sup>ふくもと</sup>福本 <sup>じゅんや</sup>潤也（東京大学）、<sup>つちや</sup>土谷 <sup>かずゆき</sup>和之（三菱総合研究所）

（5）主 題：RC部材のひび割れによるマクロセル腐食の電気化学的特性を用いた  
解析的検討

受賞者：<sup>こばやし</sup>小林 <sup>こういち</sup>孝一（中部大学）

（6）主 題：複関数分類学習ニューラルネットワークによる重力式ダムの漏水管理

受賞者：<sup>ながどうり</sup>長通 <sup>のぶゆき</sup>伸幸（海上自衛隊）、<sup>さくだ</sup>作田 <sup>たけし</sup>健（防衛大学校）

（7）主 題：ヨシ植栽地における植物群落の遷移特性分析

受賞者：<sup>たなか</sup>田中 <sup>しゅうへい</sup>周平（京都大学）

・吉田賞

【研究業績部門】（受付順）

（1）主 題：コンクリートの品質管理手法と設計法に関する研究

受賞者：<sup>おざか</sup>尾坂 <sup>よしお</sup>芳夫（東北テクノアーチ代表取締役社長）

(2) 主 題：コンクリートの耐久性向上に関する研究

受賞者：こばやし 小林 かずすけ 一輔（東京大学名誉教授）

【論文部門】

主 題：テストハンマーによるコンクリートの硬度測定および強度推定の誤差要因に  
する検討

受賞者：たにぐち 谷口 ひであき 秀明（PC 建設業協会）、わたなべ 渡辺 ひろし 博志（土木研究所）、

かわの 河野 ひろたか 広隆（土木研究所）、ふじた 藤田 まなぶ 学（PC 建設業協会）

◎その他「吉田賞選考委員会独自の授与、援助・助成金」について

「吉田研究奨励賞」

(1) 研究課題名：高強度構成材料を用いたRC耐震部材の開発と信頼性理論に基づくその性能  
向上度の定量化

被授与者：あきやま 秋山 みつよし 充良（東北大学）

「国際研究集会等への参加援助」（受付順）

(1) 援助対象活動の題目：

カナダと日本の土木学会共催による 3<sup>rd</sup> International Conference on Construction  
Materials:ConMat'05 にて、“Recycling Molten Slag from Municipal Waste to  
Construction Materials in Japan- A Case Study of Tohoku District of Japan-”（日  
本における都市ゴミからの溶融スラグを建設材料にリサイクルするー日本の東北地方  
におけるケーススタディー）と題する論文の発表

(2005. 8. 19～8. 27 , カナダ)

被援助者：ほそかわ 細川 よしはる 吉晴（北里大学）

(2) 援助対象活動の題目：

ハワイ大学とミシガン大学主催による International Workshop on HPRFRC in  
Structural Applications にて、“Measurement of Crack Opening Behavior within DFRCC  
under Bending Moment”（曲げモーメントを受ける高靱性セメント複合部材のひび割れ  
挙動の測定）と題する論文の発表および RILEM HFC 委員会への出席

(2005. 5. 23～5. 27 , アメリカ)

被援助者：くにえだ 国枝 みのる 稔（名古屋大学）

(3) 援助対象活動の題目：

ダンディー大学主催による 6th International Congress, Global Construction – Ultimate Concrete Opportunities にて、“Consideration of Environmental Aspects of Concrete in Performance-Based Design” (性能規定型設計におけるコンクリート環境側面の考慮) と題して、コンクリート委員会コンクリートの環境負荷評価研究小委員会の調査・研究成果の発表

(2005.7.4～7.9, イギリス)

被援助者：河合<sup>かわい</sup> 研至<sup>けんじ</sup> (広島大学)

(4) 援助対象活動の題目：モンゴル土木学会におけるセミナー実施に関わる費用援助

(2005.5.19, モンゴル)

被援助者：5名の派遣を予定

・田中賞

【論文部門】(受付順)

主 題：制震ダンパーとしての座屈拘束ブレースの要求性能

受賞者：宇佐美<sup>うさみ</sup> 勉<sup>つとむ</sup> (名古屋大学 教授)

加<sup>か</sup> 藤<sup>とう</sup> 基<sup>もと</sup> 規<sup>き</sup> (三菱重工業 広島研究所)

葛<sup>か</sup> 西<sup>さい</sup> 昭<sup>あきら</sup> (名古屋大学 助手)

主 題：グループ配列したスタッドのせん断耐荷性能に関する検討

受賞者：岡<sup>おか</sup> 田<sup>だ</sup> 淳<sup>じゅん</sup> (JFE技研 主任研究員)

依<sup>よ</sup> 田<sup>だ</sup> 照<sup>てる</sup> 彦<sup>ひこ</sup> (早稲田大学 教授)

ルベール<sup>ルベール</sup> ジョン<sup>ジョン</sup> ボウル<sup>ボウル</sup>  
LEBET Jean-Paul (ロサンヌ工科大学専任講師)

【作品部門】(受付順)

こうべしんこうつう C F T がーだーきょう  
(1) 神戸新交通 C F T ガーダー橋

企 業 者：神戸市 企画調整局 新交通建設室

所 在 地：神戸市中央区港島2丁目

形 式：3 径間連続鋼床版 CFT ガーダー橋（鋼床版）

橋 長：193.342m

最大支間長：87.900m



はまゆうおおはし  
(2) はまゆう大橋

企 業 者：静岡県・静岡県道路公社

所 在 地：静岡県浜松市

形 式：9 径間連続 PC ラーメン箱桁橋

橋 長：790.000m

最大支間長：95.000m



(3) やはぎがわきょう 矢作川橋

企 業 者：日本道路公団 中部支社

所 在 地：愛知県豊田市

形 式：PC・鋼複合 4 径間連続斜張橋（鋼桁部：鋼床版）

橋 長：820.0m

最大支間長：235.0m



(4) けんしんこうおおはし 謙信公大橋

企 業 者：新潟県

所 在 地：新潟県上越市大字藤野新田地内

形 式：単弦ローゼ橋 2 連（I 型鋼格子床版）

橋 長：241.4m

最大支間長：152.9m



ひみゆめおおはし  
(5) 日見夢大橋

企 業 者：日本道路公団 九州支社

所 在 地：長崎県長崎市芒塚町

形 式：PC3 径間連続エクストラードーズド波形鋼板ウェブ箱桁橋

橋 長：365.0m

最大支間長：180.0m



せい うん ばし  
(6) 青雲橋

企 業 者：山城町（徳島県）

所 在 地：徳島県三好郡山城町大川持地先

形 式：単径間 PC 複合トラス橋

橋 長：97.0m

最大支間長：93.8m（単径間）



(7) 富士川橋

企業者：日本道路公団 静岡建設局

所在地：静岡県庵原郡富士川町南松野～富士宮市星山

形式：鋼・コンクリート複合アーチ橋

橋長：上り 365m 下り 381m

最大支間長：上り 265.0m 下り 265.0m



・技術開発賞（受付順）

(1) 件名：「土のう」を活用した新しい地盤補強法の開発と実用化

受賞者：松岡元（名古屋工業大学大学院）  
劉斯宏（中国河海大学）

(2) 件名：防水型都市NATMに対応する表面平滑型シート展張り工法の開発

受賞者：藤田一昭（(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構）  
木村宏（(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構）  
小松敏彦（前田建設工業(株)）  
中村敏夫（前田建設工業(株)）  
井上博之（前田建設工業(株)）

(3) 件名：沈埋トンネルの新型可とう性継手『クラウンシール式継手』の開発と実用化

受賞者：中道正人（関西国際空港(株)）  
江口秀二（国土交通省 近畿地方整備局）  
横田弘（(独)港湾空港技術研究所）  
清宮理（早稲田大学）  
羽田宏（五洋建設(株)）

(4) 件名：都市ガス供給網の超高密度地震防災システム(SUPREME)の開発

受賞者：清<sup>しみず</sup>水<sup>よし</sup>善<sup>ひさ</sup>久<sup>ひさ</sup> (東京ガス(株))  
中<sup>なか</sup>山<sup>やま</sup>涉<sup>わたる</sup> (東京ガス(株))  
山<sup>やま</sup>崎<sup>ざき</sup>文<sup>ふみ</sup>雄<sup>お</sup> (千葉大学)  
磯<sup>いそ</sup>山<sup>やま</sup>龍<sup>りょう</sup>二<sup>じ</sup> (日本技術開発(株))  
鈴<sup>すず</sup>木<sup>き</sup>崇<sup>たか</sup>伸<sup>のぶ</sup> (東洋大学)

(5) 件名：非開削による既設シールドトンネル撤去工法の開発

受賞者：土<sup>ど</sup>橋<sup>ぼし</sup>浩<sup>ひろし</sup> (首都高速道路公団)  
濱<sup>はま</sup>井<sup>い</sup>武<sup>たけし</sup> (首都高速道路公団)  
川<sup>かわ</sup>田<sup>だ</sup>成<sup>なる</sup>彦<sup>ひこ</sup> (首都高速道路公団)  
倉<sup>くら</sup>持<sup>もち</sup>豊<sup>ゆたか</sup> (大林・三井住友特定建設工事共同企業体)  
池<sup>いけ</sup>口<sup>ぐち</sup>潤<sup>じゅん</sup>一<sup>いち</sup> (大林・三井住友特定建設工事共同企業体)

・出版文化賞 (受付順)

(1) 土石流の機構と対策 (地質・砂防・土木技術者／研究者のための)

高<sup>たか</sup>橋<sup>はし</sup>保<sup>たもつ</sup>著 近未来社 2004年9月

(2) 土木人物事典

藤<sup>ふじい</sup>井<sup>はつお</sup>肇<sup>はつお</sup>男<sup>はつお</sup>著 アテネ書房 2004年11月

・国際貢献賞 (受付順)

(日本人)

日<sup>くさ</sup>下<sup>かべ</sup>部<sup>おさむ</sup>治<sup>おさむ</sup> (東京工業大学大学院 教授)

和<sup>わ</sup>田<sup>だ</sup>勝<sup>かつよし</sup>義<sup>かつよし</sup> (日本工営(株) 特別顧問)

都<sup>とまる</sup>丸<sup>とくじ</sup>徳<sup>とくじ</sup>治<sup>とくじ</sup> (日本建設コンサルタント(株) 代表取締役社長)

(外国人)

Chi-Shou Hsieh (Chairman, ACECC Committee of CICHE:Chairman, GIBSIN  
Engineers, Ltd. :Executive, Chinese Taipei APEC Engineer  
Implementation Committee)

・ 国際活動奨励賞 (受付順)

- (1) えんどう たかひろ  
遠藤 高広 (前田建設工業(株)本店海外部 プノンペン出張所 所長)
- (2) さこ なおたか  
迫 直孝 (大成建設(株)国際支店イラン・カーク島石油出荷棧橋改修工事作業所長)
- (3) こまつ じろう  
小松 二郎 (電源開発(株)国際事業部付(独)国際協力機構出向)
- (4) もろはし ゆうご  
諸橋 勇吾 (清水建設(株)海外土木支店 見積部 工事長)
- (5) あだち さとし  
安達 聡 ((株)大林組 東京本社 海外土木事業部 ダナン工事事務所 所長)
- (6) おぞの しゅうじろう  
尾園 修 治郎 ((株)建設技術研究所 地質センター センター長)
- (7) へいま ひろゆき  
平馬 博之 ((株)フジタ 国際事業部 課長)
- (8) はたけやま こうじ  
畠山 功二 (鹿島建設(株)フィリピン・ローアアグサンその3工事出張所 所長)
- (9) さんべ のぶお  
三部 信雄 ((独)国際協力機構 国際協力専門員)
- (10) ふじさわ ひろし  
藤澤 博 (日本工営(株)コンサルタント海外かパニー 運輸・交通事業部 道路・橋梁部 マネージメントリーダー(次長職担当))
- (11) べっしょ まさし  
別所 雅史 (八千代エンジニアリング(株)国際事業部 交通部 タンジュンバラット作業所 所長)
- (12) かとう やすひこ  
加藤 泰彦 (日本建設コンサルタント(株)海外事業部 総括部長)
- (13) きむら まこと  
木村 亮 (京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 助教授)
- (14) たまかわ じゅん  
玉川 純 (東京電力(株)建設部 海外事業グループ)
- (15) よこた ひろし  
横田 弘 ((独)港湾空港技術研究所 地盤・構造部 構造強度研究室長)

- | ・技術功労賞（受付順） |                                     |                                     | （分野）                    |
|-------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------|
| (1)         | 町田 茂一<br><small>まちだ もいち</small>     | 鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部<br>東京支社 上席専門役 | 調査・計画<br>設計・監理<br>施工・検査 |
| (2)         | 日高 真人<br><small>ひだか まさと</small>     | 四国開発建設（株）松山営業所 次長                   | 管理・運用・防災・保全             |
| (3)         | 中島 通夫<br><small>なかしま みちお</small>    | 国立大学法人九州大学 大学院 建設システム<br>工学府 技術専門職員 | 教育・研究・啓発                |
| (4)         | 小川 直司<br><small>おがわ なおし</small>     | 清水建設(株)広島支店 土木部統括工事長                | 施工・検査                   |
| (5)         | 吉田 喜忠<br><small>よしだ よしただ</small>    | 東京電機大学理工学部講師(非常勤)                   | 教育・研究・啓発                |
| (6)         | 森田隆三郎<br><small>もりた りゅうさぶろう</small> | 大成建設(株)北信越支店 作業所長                   | 施工・検査                   |
| (7)         | 岡村 永造<br><small>おかむら えいぞう</small>   | 清水建設(株) 土木営業本部営業部副部長                | 調査・計画<br>設計・監理<br>施工・検査 |
| (8)         | 佐藤 憲一<br><small>さとう けんいち</small>    | 鹿島建設（株）土木営業本部鉄道部部長                  | 調査・計画<br>設計・監理<br>施工・検査 |
| (9)         | 堀内 忠則<br><small>ほりうち ただのり</small>   | 大阪府土木部用地室 用地総括主査                    | 用地・補償                   |
| (10)        | 千葉 信男<br><small>ちば のぶお</small>      | 国立大学法人東北大学 大学院 工学研究科<br>技術専門職員      | 教育・研究・啓発                |